

夢・目標をもち瞳かがやく平川っ子の育成

大杉だより

NO19 1月13日号

平川中 美・礼・時+A

志を支え、才を育む 愛があふれた学校を目指して

Mail : hira-j@yamaguchi-ygc.ed.jp

URL : <https://www.yamaguchi-ygc.ed.jp/hira-j>

☎ 924-7700

令和3年、「丑年」がスタートしました。牛は昔から食料としてだけではなく、農作業や物を運ぶときの労働力として、人間の生活に欠かせない動物でした。勤勉によく働く姿が「誠実さ」を象徴し、身近にいる縁起のよい動物として十二支に加えられたようです。十二支の動物の中で最も動きが緩慢で歩みの遅い丑の年は、先を急がず一步一步着実に物事を進めることが大切な年と言われています。

明るく元気なあいさつが広がる

毎月3の付く日に生徒会執行部が中心となり、小学校や中学校の正門を中心にあいさつ運動を行っています。9月からは、生徒会執行部に加えて部活動単位でも参加するようになりました。2学期最終日の12月23日には、生徒会執行部と野球部が行いました。中学生も小学生も年度当初と比較すると、明るく大きな声で挨拶ができるようになってきており、この運動の成果を実感しました。この運動がきっかけとなり、普段の生活の中にも広がっていくことを期待しています。



生徒会役員退任式

12月24日、2学期をもって退任する生徒会執行部及び専門委員長の退任式を行いました。執行部を代表して生徒会長の小迫君が「コロナ禍の中だからこそ新たな一面を垣間見た一年となりました。みなさんの協力に感謝します。」と感謝の気持ちを述べました。

また、専門委員長を代表して総務委員長の田中君が「みなさんの生活がよりよいものになるよう活動しました。新生徒会には、さらなる発展を期待します。」とエールを送りました。



1年間の感謝を込め、大掃除

2学期の最終日となった12月24日に大掃除を行いました。普段は時間が不足し、できない場所まで意識して掃除をしていました。仕上げには、美化委員が教室内の床にワックスをかけました。



雪景色の中で、3学期スタート

1月7日～9日にかけて、日本列島に寒波が襲来し、場所によっては大雪による被害も出ていました。山口市も最低気温が氷点下6度になるなど寒波に襲われましたが、幸いにも大きな被害はないようでした。

3学期始業となった8日は、本校周辺も辺り一面雪景色となる中、生徒は元気に登校しました。



始業式で野村校長が、「新型コロナ禍や昨日からの雪、そして受験を控え不安を抱えている3年生。みなさんが元気に登校してくれたことをうれしく思います。3学期も良い学校を創っていきましょう。」と挨拶しました。

生徒は久しぶりに積もった雪に心が躍り、待ちに待った昼休みには元気に校庭に駆け出し、雪を楽しんでいました。



生徒会役員発足

3学期始業式の後、令和3年の生徒会役員任命式が行われました。新型コロナウイルス感染防止対策として、放送での式となりましたが、校長先生から役員一人ひとりの氏名が読み上げられ、生徒会執行部を代表して、生徒会長の案野君、専門委員長を代表して総務委員長の洲崎君に任命書が手渡されました。案野君は、「これまでの先輩方の理念を引き継ぎ生徒皆さんのために努力します。」と決意を述べました。また、洲崎君は「専門委員長8人でよりよい平川中を創るために努力します。皆様のご協力をお願いします。」と挨拶しました。



中学生がボランティアとして参加したどんど焼き

1月9日（土）、平川地区コミュニティ推進協議会が主催する平川地区のどんど焼きが平川小学校を会場に開催されました。平川地区住民の多くの方が、しめ飾りや書き初めを持ち寄り、1年間の災いを払い、豊作や商売繁盛、家内安全、無病息災、子孫繁栄を願いました。

前日からの積雪と氷点下の気温の中でしたが、吹奏楽部員、サッカー部員、ひらかわ Jr. が、運営ボランティアとして、参加者の受付、可燃物の分別・穴掘りを行いました。

ひらかわ Jr. には現在2年生の2名が登録しており、ボランティア活動を中心に活動しています。先日は、ひらかわグランドデザインを全校生徒に向けて説明しました。今後もさまざまな場面で活動する予定です。

